

事務事業評価シート

| | | | |
|-----------|------|-----------|------|
| (H.29)No. | 1155 | (H.28)No. | 1155 |
|-----------|------|-----------|------|

| | | | |
|----------|------------|------|--|
| 事務事業名 | 中学校ALT派遣事業 | | |
| 担当部局名 | 担当室名 | 室長名 | |
| 教育委員会事務局 | 学校教育室 | 中森早苗 | |

| | | |
|---------|---------------|--------|
| 会計区分 | 事業コード | 482001 |
| 一般会計 | (中事業名)※予算書事業名 | |
| 款 教育費 | 中学校ALT派遣事業 | |
| 項 中学校費 | (小事業名) | |
| 目 教育振興費 | 中学校ALT派遣事業 | |

1. 事務事業の位置付け

| | | | |
|----------|------|---|---------------------|
| 総合計画 | 政策 | 4 | 豊かな心と健やかな体を育み暮らせるまち |
| | 基本施策 | 1 | 生きる力を育む教育の推進 |
| | 施策 | 1 | 学校教育 |
| 重点プロジェクト | | | |

2. 事務事業の概要

| |
|--|
| 事業目的(めざす効果) |
| 中学校の英語教育での「聞く・話す力」の育成、「コミュニケーション能力」の育成を図ります。 |
| 事業内容 |
| 市内5中学校にJETプログラムによる外国語指導助手を派遣するとともに、小・中学校のなめらかな学習の継続を目指し、小学校の英語活動の支援を行います。さらに、幼児期からのコミュニケーション力育成のために、幼稚園等にも支援を行います。 |

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

| | H.28年度(事業量・取組実績) | H.29年度(事業量・取組計画) | H.30年度(事業計画) | H.31年度(事業計画) | H.32年度(事業計画) | |
|------------|---|---|--|--|--|--|
| 主な事業の実績・計画 | 市内5中学校にJETプログラムによるALT2名を配置。小中連携として、小学校6年生の学級を対象に、授業を実施。小中一貫教育研究推進校である小学校へも派遣した。 | 市内5中学校にJETプログラムによるALT2名を配置する。小中連携として、小学校6年生の学級を対象に、授業を行う。小中一貫教育研究推進校である小学校(1校)へも派遣する。市内の公立幼稚園、保育所(合計3カ所)にも派遣する。 | 市内5中学校にJETプログラムによるALT2名を配置する。小中連携として、小学校6年生の学級を対象に、授業を行う。幼稚園等にも派遣する。 | 市内5中学校にJETプログラムによるALT2名を配置する。小中連携として、小学校7年生の学級を対象に、授業を行う。幼稚園等にも派遣する。 | 市内5中学校にJETプログラムによるALT2名を配置する。小中連携として、小学校6年生の学級を対象に、授業を行う。幼稚園等にも派遣する。 | 市内5中学校にJETプログラムによるALT2名を配置する。小中連携として、小学校6年生の学級を対象に、授業を行う。幼稚園等にも派遣する。 |

| | H.28年度(決算見込) | | H.29年度(作成時予算額) | | H.30年度(計画予算) | H.31年度(計画予算) | H.32年度(計画予算) |
|---------|--------------|---------|----------------|----------|--------------|--------------|--------------|
| | H.27繰越分 | H.28現年分 | H.28繰越分 | H.29現年分 | | | |
| ①直接事業費 | | 8,630千円 | | 10,040千円 | 10,040千円 | 10,040千円 | 10,040千円 |
| 内訳(千円) | 国・県支出金 | | | | | | |
| | 地方債 | | | | | | |
| | その他() | | 29 | | 30 | 30 | 30 |
| 一般財源 | 0 | 8,601 | 0 | 10,010 | 10,010 | 10,010 | 10,010 |
| 人工数 | 職員 | | 0.06人 | | 0.13人 | 0.13人 | 0.13人 |
| | 臨時職員等 | | 0.02人 | | 0.02人 | 0.02人 | 0.02人 |
| ②概算人件費 | 0千円 | 484千円 | 0千円 | 1,009千円 | 1,009千円 | 1,009千円 | 1,009千円 |
| ①+②総事業費 | 0千円 | 9,114千円 | 0千円 | 11,049千円 | 11,049千円 | 11,049千円 | 11,049千円 |

4. 担当室による事務事業の点検

| |
|--|
| 考察(H.28年度の取組評価、課題、施策への貢献、市民との協働など) |
| 市内5中学校に外国語指導助手を派遣し、「聞く・話す」力の育成、「コミュニケーション能力」の育成を図りました。また、小学校の英語活動の支援により、中学校の英語教育へのスムーズな接続を図ることができました。子どもたちが英語に親しめる教育環境を充実し、英語によるコミュニケーションを図ること等を通して、国際理解教育を推進することができました。 |

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

| | |
|--|------------------------------------|
| 【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む) | 継続(現行) |
| 今後の対応方針(課題解決への取組内容、具体的な見直し内容、継続の理由等) | 6. 事務事業の取組に関する市の計画 |
| 今後グローバル化が急速に進む社会を生きる子どもたちの育成に、本事業の継続は不可欠です。今後もALT(外国語指導助手)を継続配置し、中学校の英語教育での「聞く・話す力」の育成、「コミュニケーション能力」の育成を図ります。さらに子どもたちの英語力強化のために、ALTの活用について、教職員が研修を積む必要があります。 | 第二次名張市子ども教育ビジョン ばりっ子すくすく計画(第3次) |